

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 北陸財務局長

【提出日】 2019年11月11日

【四半期会計期間】 第103期第1四半期(自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)

【会社名】 伏木海陸運送株式会社

【英訳名】 FUSHIKI KAIRIKU UNSO CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 取締役社長 川西 邦夫

【本店の所在の場所】 富山県高岡市伏木湊町5番1号

【電話番号】 (0766)45-1111(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役総務部長 林 延佳

【最寄りの連絡場所】 富山県高岡市伏木湊町5番1号

【電話番号】 (0766)45-1111(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役総務部長 林 延佳

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第102期 第1四半期 連結累計期間	第103期 第1四半期 連結累計期間	第102期
会計期間	自 2018年7月1日 至 2018年9月30日	自 2019年7月1日 至 2019年9月30日	自 2018年7月1日 至 2019年6月30日
売上高 (千円)	3,458,688	3,687,067	14,145,888
経常利益 (千円)	173,871	277,201	811,780
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 (千円)	90,615	165,353	449,018
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	130,530	149,003	394,383
純資産額 (千円)	9,497,162	9,806,349	9,711,169
総資産額 (千円)	21,874,649	21,830,433	21,657,498
1株当たり四半期(当期) 純利益金額 (円)	35.08	63.93	173.82
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)			
自己資本比率 (%)	39.4	40.7	40.6

(注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益は、潜在株式がないため、記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

2 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

本文の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 財政状態及び経営成績の状況

経営成績

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦激化の影響等により、輸出を中心に弱さが見られるものの、雇用情勢は堅調を維持し、景気は緩やかな回復基調が続きました。

このような状況の下、当社企業グループは、積極的な営業活動に努め、主力である港湾の取扱貨物が前年同四半期に比べ増加しました。一方、経費につきましては、古い荷役機械を順次更新し、設備修繕費、燃料費等の削減を図るなど、業務の効率化を進め、コストの削減に努めました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3億6千7百万円（前年同四半期比2億2千8百万円、6.6%の増収）、営業利益は2億7千2百万円（前年同四半期比9千9百万円、57.6%の増益）、経常利益は2億7千7百万円（前年同四半期比1億3百万円、59.4%の増益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億6千5百万円（前年同四半期比7千4百万円、82.5%の増益）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

[港運事業]

港運事業の売上高は、原料等の輸入が増加したことにより2億3千3百万円（前年同四半期比2億9百万円、9.4%増収）、セグメント利益は2億9千1百万円（前年同四半期比1億1千7百万円、67.7%増益）となりました。

[不動産事業]

不動産事業の売上高は、2億1百万円（前年同四半期比4千9百万円、19.6%減収）、セグメント利益は5千8百万円（前年同四半期比2千5百万円、30.1%減益）となりました。これは主に、1戸建住宅の販売が減少したことによるものです。

[繊維製品製造事業]

繊維製品製造事業の売上高は、国内自動車向の受注が微増となり5億5千1百万円（前年同四半期比6百万円、1.2%増収）、セグメント損失は原材料費の高騰による売上原価の増加により1千4百万円（前年同四半期は0百万円の損失）となりました。

[その他事業]

その他事業の売上高は、5億1千7百万円（前年同四半期比6千4百万円、14.1%増収）、セグメント利益は3千6百万円（前年同四半期比1千9百万円、107.6%増益）となりました。これは主に旅行業の増収によるものです。

財政状態

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて、1億7千2百万円増加し、21億8千3百万円となりました。総資産の増加の主な要因は、流動資産が受取手形及び売掛金等の減少により2億3千2百万円減少したものの固定資産が有形固定資産の取得等で4億5百万円増加したことなどによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、7千7百万円増加し、120億2千4百万円となりました。負債の増加の主な要因は、流動負債のその他（未払費用など）等の減少により1億5千万円減少したものの固定負債が長期借入金等の増加により2億2千8百万円増加したことなどによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、9千5百万円増加し、9億8千6百万円となりました。純資産の増加の主な要因は、利益剰余金が1億1千3百万円増加したことなどによるものであります。

(2) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(3) 研究開発活動

該当事項はありません。

3 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	4,800,000
計	4,800,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間 末現在発行数(株) (2019年9月30日)	提出日現在 発行数(株) (2019年11月11日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	2,615,400	2,615,400	東京証券取引所 (市場第二部)	1単元の株式数：100株
計	2,615,400	2,615,400		

(2) 【新株予約権等の状況】

【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
2019年9月30日		2,615		1,850,500		1,367,468

(5) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(6) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（2019年6月30日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

2019年6月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 19,200		1単元の株式数：100株
	(相互保有株式) 普通株式 31,100		1単元の株式数：100株
完全議決権株式(その他)	普通株式 2,554,500	25,545	同上
単元未満株式	普通株式 10,600		同上
発行済株式総数	2,615,400		
総株主の議決権		25,545	

(注) 1 上記「完全議決権株式(その他)」の中には、証券保管振替機構名義の株式が、400株(議決権4個)含まれております。

2 単元未満株式には、当社所有の自己株式30株及び相互保有株式124株が含まれております。

【自己株式等】

2019年6月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 伏木海陸運送(株)	高岡市伏木湊町5-1	19,200		19,200	0.73
(相互保有株式) (株)伏木ポートサービス	高岡市伏木湊町5-5	2,900		2,900	0.11
(相互保有株式) 日本海産業(株)	高岡市伏木2-1-1	28,200		28,200	1.08
計		50,300		50,300	1.92

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(2007年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間(2019年7月1日から2019年9月30日まで)及び第1四半期連結累計期間(2019年7月1日から2019年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、太陽有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,688,265	1,846,033
受取手形及び売掛金	2,550,021	2,230,534
商品及び製品	156,409	166,149
仕掛品	93,094	83,122
原材料及び貯蔵品	121,287	128,570
その他	224,048	145,105
貸倒引当金	2,625	1,820
流動資産合計	4,830,502	4,597,694
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,347,722	7,644,305
減価償却累計額	4,001,839	4,076,526
建物及び構築物(純額)	3,345,882	3,567,779
機械装置及び運搬具	6,410,284	6,547,066
減価償却累計額	5,127,883	5,172,409
機械装置及び運搬具(純額)	1,282,400	1,374,656
土地	8,771,434	8,833,209
建設仮勘定	3,376	8,111
その他	510,780	537,642
減価償却累計額	427,678	434,025
その他(純額)	83,102	103,616
有形固定資産合計	13,486,196	13,887,373
無形固定資産		
その他	66,973	62,942
無形固定資産合計	66,973	62,942
投資その他の資産		
投資有価証券	2,354,232	2,321,145
長期貸付金	239,075	238,350
繰延税金資産	149,608	186,478
その他	533,911	539,449
貸倒引当金	2,999	2,999
投資その他の資産合計	3,273,826	3,282,422
固定資産合計	16,826,996	17,232,738
資産合計	21,657,498	21,830,433

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	972,012	1,024,303
短期借入金	395,000	559,000
1年内返済予定の長期借入金	1,923,226	1,935,813
未払金	93,757	88,745
未払法人税等	154,999	155,285
未払消費税等	113,327	84,459
賞与引当金	22,568	166,585
役員賞与引当金	25,746	10,372
その他	905,954	431,305
流動負債合計	4,606,593	4,455,870
固定負債		
社債	500,000	500,000
長期借入金	4,077,969	4,311,161
繰延税金負債	303,968	304,173
役員退職慰労引当金	210,610	215,696
製品保証引当金	73,349	72,942
長期預り保証金	914,166	902,887
特別修繕引当金	8,240	8,990
退職給付に係る負債	1,047,309	1,048,299
資産除去債務	199,000	199,000
その他	5,121	5,061
固定負債合計	7,339,735	7,568,213
負債合計	11,946,329	12,024,084
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,850,500	1,850,500
資本剰余金	1,451,640	1,451,640
利益剰余金	5,306,242	5,419,673
自己株式	47,170	48,600
株主資本合計	8,561,213	8,673,213
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	240,594	214,185
退職給付に係る調整累計額	364	273
その他の包括利益累計額合計	240,230	213,912
非支配株主持分	909,725	919,223
純資産合計	9,711,169	9,806,349
負債純資産合計	21,657,498	21,830,433

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年7月1日 至2018年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年7月1日 至2019年9月30日)
売上高	3,458,688	3,687,067
売上原価	3,001,385	3,132,912
売上総利益	457,303	554,155
販売費及び一般管理費	284,337	281,562
営業利益	172,965	272,592
営業外収益		
受取利息	22	19
受取配当金	21,786	22,707
その他	9,535	5,607
営業外収益合計	31,344	28,334
営業外費用		
支払利息	15,952	14,315
持分法による投資損失	14,289	9,304
その他	196	105
営業外費用合計	30,438	23,725
経常利益	173,871	277,201
特別利益		
固定資産売却益	1,836	1,286
災害に伴う受取保険金	7,606	424
特別利益合計	9,443	1,710
特別損失		
固定資産売却損	-	1,915
固定資産除却損	3	57
災害による損失	7,042	397
特別損失合計	7,046	2,370
税金等調整前四半期純利益	176,267	276,541
法人税、住民税及び事業税	78,238	125,579
法人税等調整額	14,754	25,199
法人税等合計	63,484	100,379
四半期純利益	112,783	176,162
非支配株主に帰属する四半期純利益	22,167	10,808
親会社株主に帰属する四半期純利益	90,615	165,353

【四半期連結包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年7月1日 至2018年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年7月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	112,783	176,162
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,540	27,199
退職給付に係る調整額	964	91
持分法適用会社に対する持分相当額	170	50
その他の包括利益合計	17,746	27,159
四半期包括利益	130,530	149,003
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	107,882	139,035
非支配株主に係る四半期包括利益	22,647	9,967

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

1 偶発債務

(受取手形割引高及び受取手形裏書譲渡高)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
受取手形割引高	千円	24,267千円
受取手形裏書譲渡高	95,910千円	98,894千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、当第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)
減価償却費	160,618千円	176,334千円

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)

配当に関する事項

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年9月26日 定時株主総会	普通株式	51,924	20.00	2018年6月30日	2018年9月27日	利益剰余金

当第1四半期連結累計期間(自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)

配当に関する事項

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年9月26日 定時株主総会	普通株式	51,923	20.00	2019年6月30日	2019年9月27日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他事業 (注)1	合 計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)3
	港運事業	不動産事業	繊維製品 製造事業	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	2,220,617	248,548	544,770	3,013,937	444,751	3,458,688		3,458,688
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	3,110	1,620		4,730	8,629	13,360	13,360	
計	2,223,728	250,168	544,770	3,018,668	453,380	3,472,049	13,360	3,458,688
セグメント利益又はセグメント損失()	173,927	83,898	694	257,131	17,787	274,919	101,953	172,965

(注)1 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行業、繊維製品卸売業等を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失()の調整額101,953千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他事業 (注)1	合 計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)3
	港運事業	不動産事業	繊維製品 製造事業	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	2,430,375	198,043	551,512	3,179,931	507,136	3,687,067		3,687,067
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	3,138	3,061		6,200	10,264	16,464	16,464	
計	2,433,514	201,104	551,512	3,186,131	517,400	3,703,532	16,464	3,687,067
セグメント利益又はセグメント損失()	291,620	58,676	14,093	336,203	36,926	373,129	100,536	272,592

(注)1 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行業、繊維製品卸売業等を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失()の調整額100,536千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)	当第1四半期連結累計期 間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)
1株当たり四半期純利益	35円08銭	63円93銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額(千円)	90,615	165,353
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益(千円)	90,615	165,353
普通株式の期中平均株式数(株)	2,583,318	2,586,506

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2019年11月11日

伏木海陸運送株式会社
取締役会 御中

太陽有限責任監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	齋藤	哲	印
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	沖	聡	印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている伏木海陸運送株式会社の2019年7月1日から2020年6月30日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間(2019年7月1日から2019年9月30日まで)及び第1四半期連結累計期間(2019年7月1日から2019年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、伏木海陸運送株式会社及び連結子会社の2019年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。